ご施工者様へのお願い

この取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

アルミニウム製笠木・水切
（アルロード® KLE型・LC型・LU型・KSP型）
取　扱　説　明　書

お使いになるお客様へ

このたびは、ダイケンアルミニウム製笠木・水切 アルロード®をご採用いただき、ありがとうございます。

アルミニウム製笠木・水切 アルロード® は、防水性、意匠性の目的で使用されるものです。

製品を安全にご使用いただくために、この説明書を必ずお読みいただき、お手元に保管くださいますよう、お願い申し上げます。

DAIKEN

施工後の機能を十分に発揮するために・・・・・・

笠木・水切本体を加工したり、負荷をかけたりした場合、笠木・水切本体やブラケット（固定金具）が変形したり、はめあわせ部分が外れたりして、笠木・水切本体が飛散したり、防水層を傷めたりすることがありますのでお避けください。

以下の点を、必ずお守りください。

1. 笠木・水切に穴あけ（アンテナ支えの穴など）や切断等の加工をしないでください。

2. 笠木・水切本体を取り外さないでください。
   取り外す必要が生じた場合は、工事請負業者またはメーカーにご連絡ください。

3. 荷重をかけないでください。
   ① 外壁・窓清掃用ゴンドラを、直接笠木本体にかけないでください。
   外壁・窓清掃用ゴンドラの使用については次頁の「清掃用ゴンドラの使用上の注意」を参照してください。
   ② 笠木・水切本体の上に、人が乗らないようにしてください。
   ③ 笠木・水切本体の上に、物を置かないでください。
   ④ アンテナ等の支えをとらないでください。

4. **変形などの異常がみられた時は、直ちに工事請負業者またはメーカーにご連絡ください。**

清掃用ゴンドラの使用上の注意

●チェア式ゴンドラで作業する場合（アルミ笠木を撤去せずに作業する場合）

①外壁、窓の清掃等でチェア式ゴンドラで作業する場合は、アルミ笠木を図1（参考図）のように台座（木製）等で養生してください。

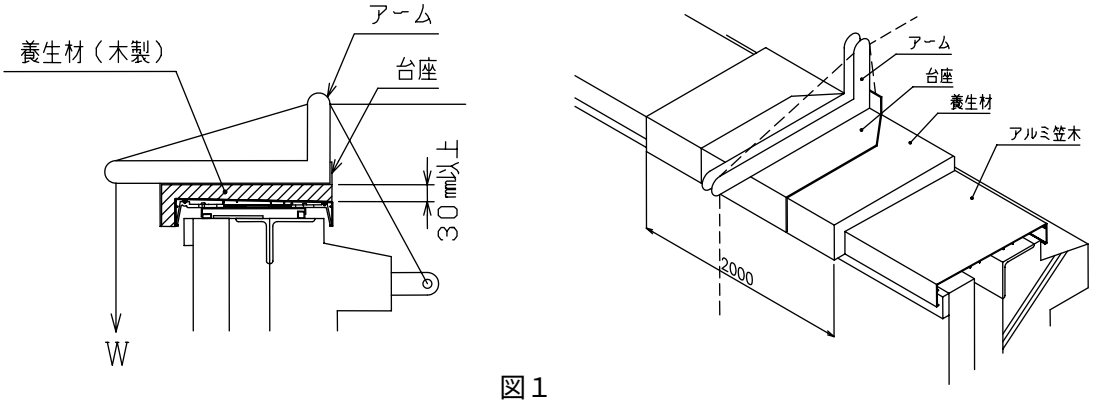

図１

②養生材の設置位置は、必ず笠木ブラケットを図2(参考図)のように2個かかるように設置してください。（尚、笠木ブラケットは最大で１２８０㎜ピッチで施工されます）

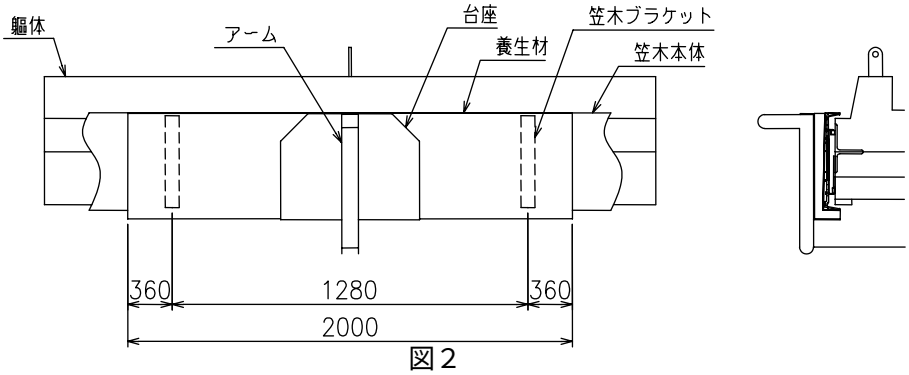

図２

③アルミ笠木ブラケットの取付ピッチは、割付図面、施工要領書等で確認してください。
尚、上記にて笠木ブラケット位置を確認できない場合は、屋上側よりブラケット位置を手で確認することもできますが確認する場合はケガに注意して行なってください。

④圧縮強度の低い外壁材に使用されている場合は、あらかじめアルミ笠木を撤去して作業を行なってください。

●デッキ式ゴンドラ（2～3人乗り）で作業する場合

デッキ式ゴンドラ（2～3人乗り）で作業する場合は、作業部分の笠木を一時撤去して作業を行なってください。

⚠ 注　意

落下、脱落による事故の恐れがありますので下記の点を必ずお守りください。

①ゴンドラ、ロープなどを直接笠木本体にかけないでください。

②笠木本体の上に、人が乗らないようにしてください。

③笠木本体の上に、物を置かないでください。

④笠木本体を取り外さないでください。取り外す必要が生じた場合は、工事請負業者またはメーカーにご連絡ください。

美観を保つために・・・・・・

いつまでも笠木･水切を美しく保つために、以下の点をお守りください。

1. 笠木･水切表面に、色を塗ったり、表面を削ったりすることはおやめください。笠木･水切には、表面処理加工が施してあります。この表面処理加工を傷つけると、美観を損ねるだけではなく、最悪の場合、アルミニウムの腐食の原因になります。

2. 以下の要領で、お手入れをお願いします。

① お手入れの回数

目安となる回数は、次の通りです。

工　業　地　帯	年 1～2回
海　岸　地　帯	年 1回
市　　街　　地	年 0．5～1回
田　園　地　帯	年 0．5回

積雪地帯では、雪解け時にもお手入れをお願いします。

② お手入れの方法

かるい汚れの場合

水で濡らした柔らかい布やスポンジなどで汚れを拭き、その後、水をかけて汚れを流してください。

落ちにくい汚れ（ひどい汚れ）の場合

中性洗剤をぬるま湯でうすめ、柔らかい布やスポンジを使用し汚れを落とします。そのあと洗剤が残らないように、十分水洗いをしてください。洗剤が残っていると腐食の原因になります。

⚠ 安　全　上　の　ご　注　意

屋上、庇、勾配屋根など、危険な場所でのお手入れは、安全の確保に特にご注意ください。専門業者への委託をおすすめします。
安全を確保できない作業は、転落事故や落下物による事故の原因になります。

●改良のため予告なく商品の仕様を一部変更する場合があります。

株式会社 ダイケン
ホームページアドレス　http://www.daiken.ne.jp
本社 〒532－0033　大阪市淀川区新高2丁目7番13号
電話(06)6392-5321（代表）

札幌支店 (011)232－3017(代)　神奈川営業所 (045)316－3901(代)
東京支店 (03)3633－6551(代)　静岡営業所 (054)237－5375(代)
大阪支店 (06)6392－5556(代)　名古屋営業所 (0586)77－7561(代)
盛岡営業所 (019)648－2220(代)　岡山営業所 (086)297－9100(代)
仙台営業所 (022)235－4380(代)　福岡営業所 (092)935－9731(代)
埼玉営業所 (048)667－9381(代)　東京西出張所 (042)567－1338(代)
千葉営業所 (043)489－1481(代)　広島出張所 (082)294－9181(代)